

平成 28 年度事務事業評価表(一般事業・継続)

No. 339

事務事業名	漁港維持管理事業	
基本目標		活力に満ちた産業のまち
政策	040106	魅力ある農林水産業の振興
施策		水産業の振興
関連施策		

作成日	平成 28 年 9 月 30 日		
部局名	農林水産部		
課名	農業水産課		
課長名	下玉利 輝幸	内線	266
担当者名	工藤 貴志	内線	251

事業類型	3	施設維持管理(補修)事業(義務)
個別計画		
重点事業		

会計	一般		
款	6	農林水産事業	
項	3	水産業費	
目	3	漁港管理費	
事業コード	020000	漁港維持管理事業	

【PLAN(計画)】

対象(者)	誰(何)に対して事業を行うか			松原漁港、東浦漁港の漁港利用者		
意図	対象をどのような状態にしたいか			漁港施設を良好な状態に保ち、漁港利用者が快適に利用できるようにする。		
事業概要	意図を達成するために実施することは何か			漁港施設の維持管理(係船等の利用調整・指導、施設の点検等)を指定管理者に委託する。 漁港施設の照明や標識灯等の修繕を行う。		
事業期間	昭和 30 年度	～	平成 年度	実施方法	直営、委託	
根拠法令、要綱等	漁港漁場整備法、大村市漁港管理条例					
国・県補助事業に係る本市単独施策	無					

【DO(実施)】

指標名(上段:名称/下段:算定式等)		単位	25年度	26年度	27年度	28年度	備考
活動指標	① 巡回日数	計画値	104	104	104	104	
		実績値	52	117	152		
		達成度	50.0%	112.5%	146.2%		
活動指標	② 施設補修件数	計画値	10	10	10	10	
		実績値	16	17	14		
		達成度	160.0%	170.0%	140.0%		
成果指標	① 係船数	計画値	220	220	220	220	
		実績値	188.0	185.0	187.0		
		達成度	85.5%	84.1%	85.0%		
	② 松原しおさい公園利用者数	計画値	16,000	16,000	16,000	16,000	
		実績値	14,349	14,214	15,037.0		
		達成度	89.7%	88.8%	94.0%		

年 度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
① 事業費(千円)	3,133	5,644	4,192	4,972	5,044	5,044	5,044	0
国庫支出金								
県支出金								
地方債								
その他	1,920	2,259	2,352	2,413	2,485	2,485	2,485	
一般財源	1,213	3,385	1,840	2,559	2,559	2,559	2,559	
② 人件費(千円)	1,957	378	844	800	事業内容	事業内容	事業内容	備考
職員人数(人)	0.24	0.05	0.11	0.11	漁港施設の修繕、補修等の維持管理	漁港施設の修繕、補修等の維持管理	漁港施設の修繕、補修等の維持管理	
時間外勤務(時間)	25		34					
嘱託等人数(人)								
フルコスト(①+②千円)	5,090	6,022	5,036	5,772				

※財源内訳中の「その他」には、保険料・寄付金・基金・利用料等の収入を記入しています。

【CHECK(評価)】

事業の進捗状況 昨年度の評価から、どのような取組をしましたか(昨年度の【ACTION】の改善・改革の進捗等)	松原漁協を中心としたボランティアにより、しおさい公園周辺の清掃・草刈等を行った。また、漁港施設の機能を維持するために、航路灯の保守点検や公園施設の補修を行った。
事業が抱える問題・課題等	

妥当性	【必要性】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	【市の関与】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
有効性	【事業成果】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	【施策貢献度】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
効率性	【コスト】	削減の余地なし		削減の余地あり		該当なし	
	樹木や施設の維持管理、及び老朽化による修繕に経費を要するため、現段階では削減の余地はない。						
	【負担割合】	見直しの余地なし		見直しの余地あり		該当なし	
大村市行政財産使用料条例及び大村市漁港管理条例に基づき決定し、係船料や敷地使用料等を適正に徴収している。							

※事業類型が1～3に該当する事業については妥当性及び有効性の評価は記入しておりません。

【ACTION(改善・改革)】

今後の方向性	現状維持	
--------	------	--

内容 今後の方向性のもとで、どのような取組をするか(課題や問題点等に対する取組など)	施設の管理運営については保守点検を行い、異常などを早期に発見し、予防的な措置を講じる。
効果 事業の改善・改革によって期待される効果は何か	

1次評価	今後の方向性	担当者意見のとおり		2次評価	対象外	今後の方向性
	終期設定				終期設定	
	意見等				内容	

※1次評価は事業担当課長等、2次評価は2次評価委員会によって行われます。